

鷹巣阿仁地域合併協議会の調整内容

協 議 事 項	その他の事業（病院事業）について	関係項目	
調 整 の 内 容	1. 地域医療体制の充実を図るため、新病院の建設及び既存病院の形態については、新市において事業計画を策定する。		

説 明 資 料	
内 容	
（１）運営形態	公設民営方式
（２）新病院の建設概要について	
開院予定年月	平成21年4月
建設工事費	6,960,000千円
用地取得費、造成費	315,000千円
基本設計	120,000千円
実施設計	278,400千円
医療機器	1,000,000千円
諸経費（備品等）	181,168千円
機器患者搬送	20,000千円
合計	8,874,568千円

(3) 新病院の病院機能について

病床数	348床(一般300床、精神48床)
診療科	22科(内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、精神科、神経内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、リハビリ科、放射線科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科)
医療政策	救命救急医療 小児療育 ホスピス緩和ケア へき地医療拠点病院 人工透析 訪問看護ステーション 通所リハビリテーション 精神デイケア 臨床研修指定病院 地域災害医療拠点病院 地域医療支援病院

内 容

(4) 病院機能および収支計画について

名称		診 療 機 能		新 医 療 体 制		
既存 病院	新病 院	病 床 数		診 療 科		
		既存病院	新病院	既存病院	新病院	
阿 仁 町 立 病 院	阿 仁 国 保 診 療 所	一般60床	有床19床	内科 外科 歯科口腔外科	内科 歯科	<p>外来患者数は実績を基に初年度129.7人に毎年人口減少率2%を加味した。入院患者は病床利用率90%とし17人に固定した。交付税7,100千円を繰入れる。</p> <p>損益収支は、若干の赤字となる。町立病院から引き継がれた債務は、事業会計全体で償還していく。</p>
公 立 米 内 沢 病 院	市 立 米 内 沢 病 院	一般129床 療養60床 結核11床 感染4床	一般0床 療養60床 結核11床 感染床4床	内科 消化器科 循環器科 外科 整形外科 脳神経外科 小児科 婦人科 耳鼻咽喉科 眼科 泌尿器科 リハビリテー ション科 精神科 神経科 皮膚科	内科系 外科系	<p>外来患者は1日当り200人、療養病棟入院患者を病床利用率90%とし54人とした。人工透析は新病院へ。他会計繰入れは、基礎年金・共済追加費用9,704千円、企業債元利償還金58,356千円、リハビリ14,875千円など計82,935千円を見込んだ。</p> <p>損益収支は若干の赤字となる。公立病院から引き継がれた債務は統合病院の内部留保金を廻して償還するなど、事業会計全体で解消を図る。</p>

名称		診療機能				新医療体制	
既存病院	新病院	病床数		診療科		収益試算根拠	長期収益収支計画
		既存病院	新病院	既存病院	新病院		
合川国保診療所	合川国保診療所	有床19床	無床	内科 外科	内科 外科	外来患者は、統合病院完成による患者流動減を実績の10%減で初年度60人とし、人口減少率2%を加味した。 交付税相当額7,100千円を繰入れる。	外来患者が確保できれば、損益は若干の黒字が見込まれる。 債務は事業会計全体として償還していく。
	統合病院		一般300床 精神 48床		内科、呼吸器科 循環器科、小児科、 精神科、神経内科、 外科、整形外科 脳神経外科、麻酔科 心臓血管外科、眼科、 産婦人科、泌尿器科 耳鼻咽喉科、 放射線科、歯科 歯科口腔外科 リハビリテーション科、 形成外科、皮膚科	医師の確保を図り、外来患者859人、入院患者は病床利用率90%以上、入院単価は15年度実績単価に入院基本料加算、急性期加算、支援病院入院加算を加味した。外来単価は実績を基本に紹介外来加算を加味した。 平均在院日数は17日とし、初年度と次年度紹介率は30%、地域支援病院の認可は平成23年度からとし紹介率は80%で試算した。	初年度は経常収支で赤字となるが、次年度から黒字に転換する見込みである。